

技術情報

【 頑丈W一発ロックの凍結に関する対処法について 】

- 厳寒期において、頑丈W一発ロックが夜間凍結する現象が見受けられます。凍結が発生した際には、以下内容にて対応をして頂きます様お願い致します。
なお、2011年度車より順次「凍結解除レバー」付に変更しております。

- 現象 屋外駐輪では夜間の冷え込みでワイヤー内部、錠本体内部の水分が凍結し、早朝サークル錠は開錠出来てもヘッド側が開錠しない。ヘッド錠の表示窓の色が完全に金色（ピタッとロックは青色）にならない。

ヘッド錠表示窓より赤色が見えている状態



- 原因 昼間と夜間の温度差でワイヤー及び錠前内部に結露した水分、また錠前内部に侵入した雨、雪の水分が夜間凍結する。サークル錠は手で直接開けることが出来ますが、ヘッド錠は直接ではなくワイヤーを介してですので開錠しない場合があります。

□ 対処法

安全確保のため、下記作業を行い開錠されるまでは、自転車には乗車しないで下さい。

○「凍結解除レバー」付モデルの場合

1. ヘッド錠裏側(右写真参照)の「凍結解除レバー」を表示窓の色が完全に金色（ピタッとロックは青色）になるまで、複数回前後に押し引きして下さい。

凍結解除レバー



○2011年以前の「凍結解除レバー」が無いモデルの場合

1. サークル錠の開閉操作を表示窓の色が完全に金色（ピタッとロックは青色）になるまで、複数回繰り返して行って下さい。

ヘッド錠表示窓が完全に金色の状態



- * 凍結による現象のため、気温が上がると開錠いたします。
- * 凍結の頻度が多い場合は、販売店で点検を受けていただき、ヘッドロックのワイヤーの可動部に注油することで軽減することが出来ます。

□ ご使用上の注意

夜間の凍結防止のため、保管、駐輪場所は雨、雪の影響のある屋外は避けて頂き確実に廻ることを確認して頂くことを徹底願います。

万が一完全に戻らない場合は、他の原因が考えられますので必ず販売店で点検を受けて下さい。

前後の錠前をつなぐワイヤーは消耗品ですので、異常が無くても3年に一度は交換して下さい。（取り扱い説明書 一般車編 24 ページ記載）

- 冬季凍結に関しましては、頑丈ロックだけでなく、変速ワイヤーも凍結により変速操作不能になることが起こりますので、日ごろの点検整備を万全に願います。

以上